

その他の圧力容器を起因物（小）とする死傷災害発生事例（2017年）

| 年 | 月 | 発生時 | 死傷災害発生事例 | 年齢 | 業種 (小) | 事故の 型 | 労働者 規模 |
|------|---|-------|---|----|-----------|----------|---------------|
| 2017 | 2 | 8~9 | 硫化水素ボンベ（1t/本）を貯蔵所へ搬入しようとして地上を転がしフォークリフトのフォークに載せようとしたが、傾斜地であった為、被災者1人では出来ず、運転者と2人でフォークに載せ、運転者が、フォークをチルトしようとして移動した時、ボンベが被災者の方向に微速で動き出した。被災者は、停止させようとして正面で押さえたが、不可能と判断し退避しようとしたが間に合わず、ボンベとボンベに挟まれ被災した。 | 57 | 10899 | 7 | 50 ~ 99 |
| 2017 | 2 | 9~10 | 構内において製造中の船舶に消火用のボンベ（約80kg、1900cm×20cm）の取付作業を行っていた。ボンベを、吊り上げていた移動式クレーンより外し、取付金具をつけようとした際手を離してしまいボンベと共に転倒した。ボンベが首に当たり負傷したものである。 | 70 | 11501 | 5 | 1~ 9 |
| 2017 | 3 | 10~11 | 作業員が、需要家宅より取り外された容器（18kg）を車荷台に積み込む際、別の容器にあたり、別の容器が作業員の足元に落下した。 | 22 | 80204 | 4 | 10 ~ 29 |
| 2017 | 3 | 16~17 | 置場（ホーム高さ1m）にトラックを後向きで着けて、トラックに積み込む作業（回しながら移動させる方法）をしていたところ、回し方の角度を間違えて倒れそうになった為、ゆっくりと寝かせようと右足で支えながら倒した為、右足の踝部分を挟み負傷した。原因は、作業の慢心によるもので、本来はホイストで吊りトラックに積 | 31 | 80204 | 7 | 30 ~ 49 |

| | | | | | | | |
|------|----|-----------|---|----|--------|---|-----------------|
| | | | み込む作業をしていたが、それを怠った。 | | | | |
| 2017 | 6 | 19~ 20 | 店舗バックヤードキッチン出入り口にて、控室に戻ろうとした際、出入り口の扉を開けたところ、コーラの炭酸ボンベが倒れて足に当たってしまい、右下腿挫滅創を負った。 | 22 | 140201 | 5 | 30 ~ 49 |
| 2017 | 7 | 17~18 | 薬液調整室にて一人で作業中、調整タンクに薬液を戻そうとした所加圧停止の安全確認を忘れ加圧中の調整タンクの蓋クランプを外してしまい、蓋が圧力で吹き飛び顔面に当たってしまった。鼻骨、眼底、上前顎骨折による。全治一週間。 | 20 | 10803 | 6 | 100 ~ 299 |
| 2017 | 9 | 16~ 17 | 空ボンベを集荷し荷台に積む際、両手で斜めにボンベを倒した所、先に積んであったボンベが動き出しボンベ同士がぶつかる。その反動でボンベと荷台の間に左人指し指上部を挟み負傷する。 | 51 | 40301 | 7 | 10 ~ 29 |
| 2017 | 9 | 10~ 11 | 客席横の倉庫裏口ドア付近を通ろうとしたところ、ビール用ガスボンベに足が引っかかり、ボンベが倒れ、左足甲から足先に掛けて下敷きになった。 | 28 | 140201 | 7 | 10 ~ 29 |
| 2017 | 10 | 18~ 19 | 車の足廻り（サスペンション）の分解作業中、スプリングを縮めるスプリングコンプレッサーが外れてしまい、工具と部品が自分の方へ飛んできて左手の小指、左眉にあたり、左手の小指を骨折、左眉に切り傷を負った。 | 26 | 11701 | 4 | 30 ~ 49 |
| 2017 | 11 | 13~ 14 | 患者さんの入浴介助を始めようとして酸素ボンベを荷台から抜こうとした時、ベッド柵から荷台が外れて左足の小指に落ちてひびが入った。 | 51 | 130101 | 4 | 500 ~ 999 |

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html